

令和7年度 第1回 ほたる多職種研修会

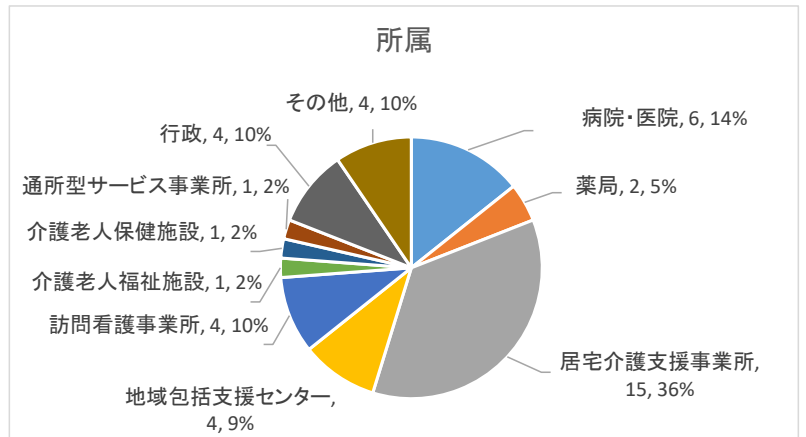
令和7年7月3日(木) 18:30～20:00

講演名:「高齢者の看護について学ぼう」～高齢者の身体的特徴を理解し、生活の質を高めよう～

参加者:65名 アンケート協力者:42名 回収率:64.6%

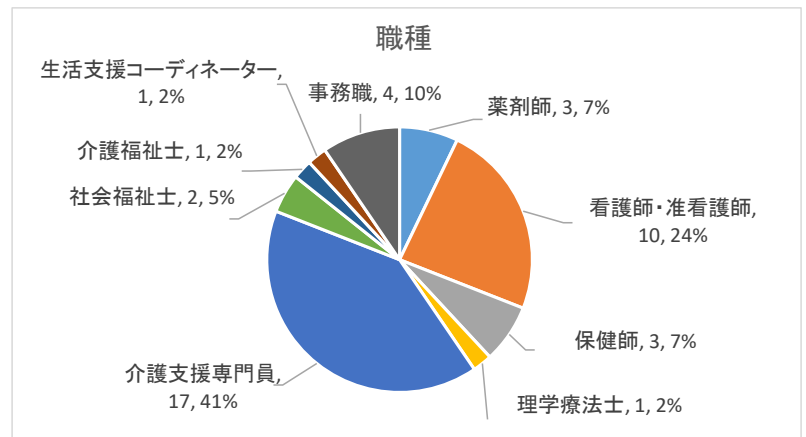
所属

病院・医院	6
薬局	2
居宅介護支援事業所	15
地域包括支援センター	4
訪問看護事業所	4
介護老人福祉施設	1
介護老人保健施設	1
通所型サービス事業所	1
行政	4
その他	4
合計	42



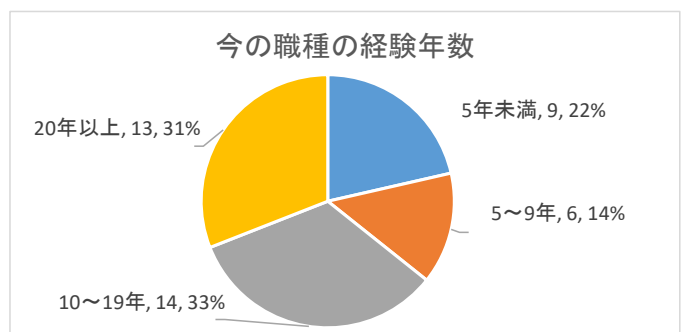
職種

薬剤師	3
看護師・准看護師	10
保健師	3
理学療法士	1
介護支援専門員	17
社会福祉士	2
介護福祉士	1
生活支援コーディネーター	1
事務職	4
その他	0
合計	42



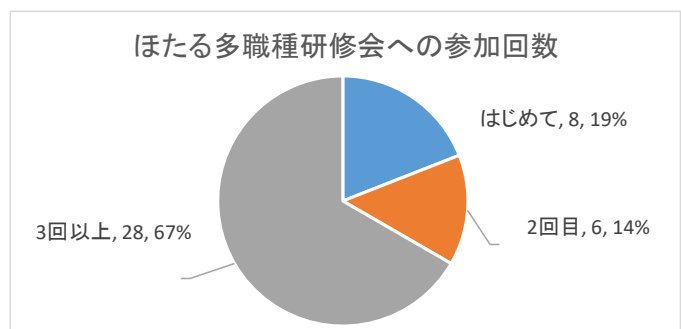
今の職種の経験年数

5年未満	9
5～9年	6
10～19年	14
20年以上	13
合計	42



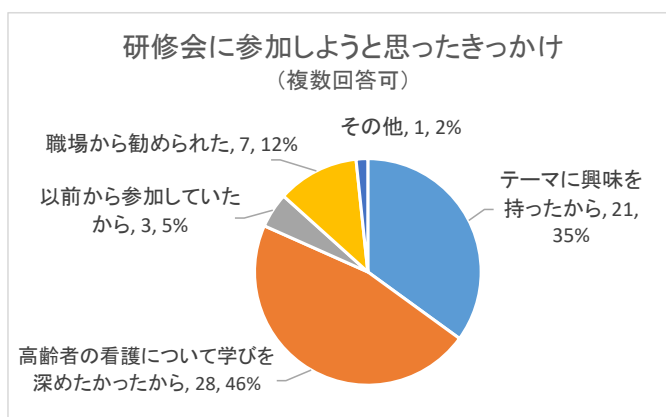
ほたる多職種研修会への参加回数

はじめて	8
2回目	6
3回以上	28
合計	42



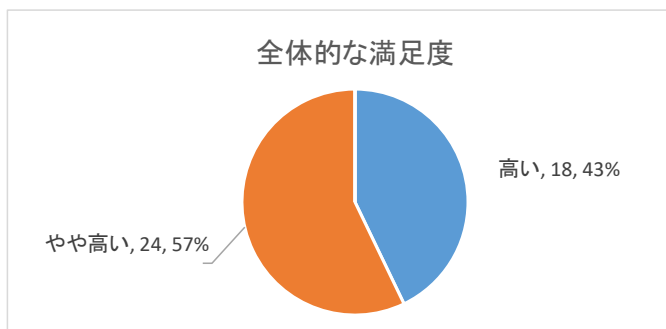
I. この研修会に参加しようと思ったきっかけは何ですか？（複数回答可）

テーマに興味を持ったから	21
高齢者の看護について学びを深めたかったから	28
以前から参加していたから	3
職場から勧められた	7
その他	1
合計	60



II. 本日の研修会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか？

高い	18
やや高い	24
やや低い	0
低い	0
合計	42



その理由

<高い>

- ・テーマの選定も説明の仕方も分かりやすかった。
- ・高齢者の状態把握を詳しく教えてもらった。
- ・基礎的な部分を掘り下げて補足した説明もあったため。
- ・大変説明が分かりやすく改めて学ぶことが多かったです。
- ・実際今認知症の患者さん達が沢山入院しているので対応など気をつけたいことを改めて学ぶことができました。
- ・高齢者の身体、症状について学びを深めることができた。
- ・基本的なことを再確認でき、更に学びを深めることが出来た。
- ・高齢者と接する機会も多く、身体的特徴を改めて学ぶことができた。
- ・説明がわかりやすく、学びを深めることができた。

<やや高い>

- ・基本的なことを再確認できた。
- ・介護職でもわかりやすい内容だったと思います。
- ・身体面に関して再確認できた。
- ・高齢者の身体的特徴について確認ができた。
- ・高齢者の身体状況などの特徴が理解できたし、対応の方法など学ぶことが出来た。
- ・初めての参加でしたが介護職員の方にも参加してもらえたら良かったのではないかと思います。
- ・講話がわかりやすかった。
- ・高齢者の身体的特徴をわかりやすく教えていただきました。
- ・分かりやすく、共感できた。
- ・高齢者の特徴について、現場の視点で学べたから。
- ・改めて勉強になった。
- ・わかりやすい。
- ・分かりやすい内容で普段の業務に活かせる内容
- ・なんとなくわかってはいたことが整理された。

Ⅲ. 本日の研修会の内容は理解できましたか？

できた	24
だいたいできた	18
あまりできなかった	0
できなかった	0
合計	42

その理由

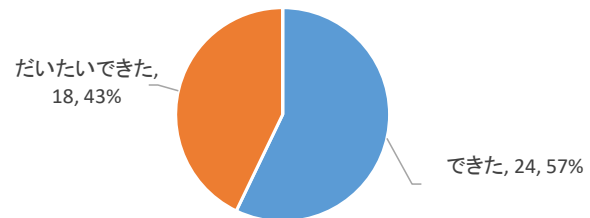
<できた>

- ・もともと医療職。分かりやすい内容だった。
- ・高齢者の具体的特徴や日常のケア等学ぶことができ振り返りにもなった。
- ・分かりやすく自身が相手に伝えやすい。
- ・講師の説明がわかりやすかった。
- ・わかりやすかったです。
- ・講話がわかりやすかったため。
- ・とてもわかりやすくご講話いただいたため。
- ・よくある症状について詳しく学べた。
- ・とても分かりやすかった。

<だいたいできた>

- ・分かりやすい言葉使いだった。
- ・レジュメに沿った詳しい説明をいただき分かりやすかったです。
- ・高齢者の身体について再確認で来た内容だった。
- ・始めて聞く言葉、サーカディアンリズムなどありました。
- ・説明が良かった。

研修会の内容は理解できましたか



Ⅳ. 本日学んだことは今後の高齢者との関りにおいて役に立ちますか？

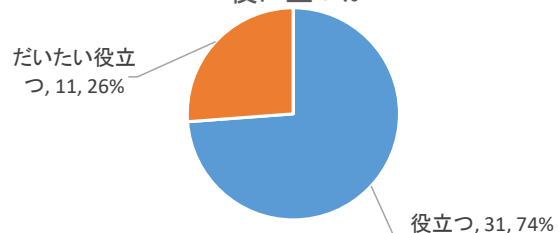
役立つ	31
だいたい役立つ	11
あまり役立たない	0
役立たない	0
合計	42

その理由

<役立つ>

- ・身近で誰にでも起こりうる内容
- ・公私ともに高齢者とかかわりを持つことが多いので、会話の中に取り入れることができる。
- ・一人一人の特徴を捉えアセスメントし日常のケアに活かしていこうと思う。具体的にも熱中症対策をしっかり皆で共有していきたい。
- ・日常生活のアセスメント不足がプランに落とし込みにくいいためアセスメントの大切さを感じました。
- ・高齢者の身体的な特徴を理解する事が、必須で、その上で、適切な支援を行えるように学ぶ事ができました。
- ・日々の相談時(アセスメントやモニタリング等)の注意する視点。
- ・水分摂取の必要性など
- ・アセスメントに活かします。
- ・高齢者にこういった問題を抱えているかわかった。
- ・高齢者の特徴を踏まえて対応出来たらと思いました。
- ・支援の視点が広がった。

今後の高齢者との関りにおいて役に立つか



- ・ 状態安定している認知症患者に対して、質の良い入眠ができるように陽の光に当たるようにするなど、リハスタッフに提案してもいいのではないかと思います。
- ・ 今後も参考にしマネジメントしたい。
- ・ アセスメントする上でとても参考になった。

＜だいたい役立つ＞

- ・ 高齢者の状態把握をする上での参考にしたいと思いました。
- ・ 脱水や不眠、便秘など、良く相談される話題だから。
- ・ 排泄動作の視pointの例・水分を取らない理由など患者さんへの指導に役立ちます。

気づき

＜役立つ＞

- ・ 多職種から見た高齢者との接し方について勉強になりました。
- ・ 高齢期の特徴を再確認できましたが、確認しながら自分にも当てはまるが増えてきたとも感じました。
- ・ 排泄のところで聞きした、どの部分を支援すればいいのか、すべてできないというわけではない、というお話、排泄に限らず様々な場面で大事な視点だと気づきました。
- ・ 司会の方のお話にもありましたが、普段の仕事だけでなく、改めて講義として聞きし、知識を整理したり再認識したりすることができました。
- ・ タイムリーな、熱中症や脱水についても改めて知り、ただ「飲まないダメなんだよ」ではなく「摂れない、摂らない」理由や状況確認が大切であるということ。

V. 今後の研修会で取り上げてほしいテーマや、ご意見・要望など

- ・ 同じようなテーマでも定期的に参加することで、発見があったので、自分にとっては、繰り返して学ぶことが必要と思った。
- ・ 高齢者のかかりやすい病気等、あらためて認識し今後役に立ちたいと思います。
- ・ 褥瘡、それ以外の高齢者の皮膚科疾患についての知識を深めたい。処置や予防も含めて。
- ・ 研修ありがとうございました。認知症について理解が不足していたことから、テーマにさせていただくとよいと思いました。
- ・ 災害に対する備えや連携
- ・ 薬剤以外での効果的な認知症の働きかけの特集や専門医から認知症の様々な薬剤を使用している実感などをリアルに聴いてみたいです。
- ・ わかりやすい内容で、仕事に活かせる情報でした。ありがとうございました。